

伸び率No.1を目指す川辺高校

川辺高等学校



本校は南九州市川辺に位置し、旧制県立川辺中学校(第四中)を前身とする創立125周年を迎える普通科高校です。地元では「なべっこ」の愛称で親しまれています。

各学年2学級の小規模校で、2年次から主に4年制大学を目指す「文理コース」と、大学・短大・専門学校・就職の幅広い進路に対応する「総合コース」に分かれて学習しています。

主な学校行事は6月の神戈陵塾(ORB講演会)。同じく6月開催の文化祭。キッチンカーやマルシェが並び、多くの来客でにぎわいます。9月の体育祭では本校オリジナルの種目「川辺高校生の一曰」が注目です。10月には創立年(明治33年)を冠した33キロ遠行、12月には2年生が修学旅行(関東)を行っています。

校訓「自律・端正・積極・公德」の伝統を重んじつつ、時代に合っ

た「自主自律の学校」づくりを目指しています。今年は生徒会が中心となつて校則改正も

行いました。また、8月の中学生一日体験も企画・運営のすべてを生徒会主体で実施しています。目指すは伸び率No.1です！



文化祭のキッチンカー・マルシェのにぎわい